

概要

summary

飛来塩分や融雪剤散布などが原因で塩化物イオンがコンクリート中に浸透し、鋼材が腐食する塩害が深刻な問題となっています。PI-Slit工法は、外部電源装置を用いた線状陽極方式電気防食工法の一つで、線状陽極から鋼材に微小電流を通電することにより鋼材の腐食を抜本的に抑制する従来工法と比較して耐久性の高い工法です。コンクリート表面に切削した幅5mm程度の溝に1枚または複数枚の線状陽極を設置後、高い流動性を有したセメントモルタルを注入(Pour)方式もしくは圧入(Inject)方式にて充てんします。

【ポストテンション方式T桁橋】



【RC栈橋】



特長

● 確かな効果

構造形式、劣化状況に応じて、線状陽極の種類および設置方法を適切に選定し、確実な防食効果が可能となります。

● 確かな省力化

線状陽極用溝の幅を小さくすること、注入方式もしくは簡易な機器を用いた圧入方式の溝修復により省力化が図れます。

● 優れた耐久性

線状陽極は高純度チタンに混合酸化貴金属皮膜を施していること、確実な溝充てんにより優れた耐久性を有しています。

● 優れた経済性

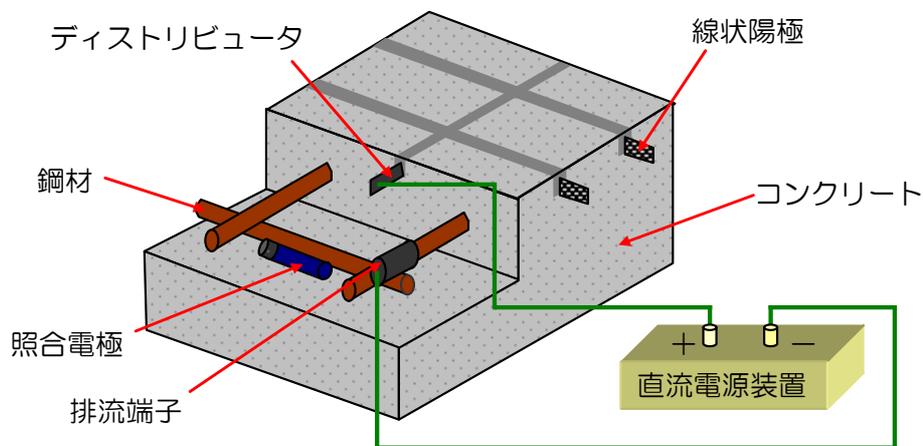
線状陽極の設置の最適化、施工の簡略化、簡易な施工機器の使用による施工速度向上により優れた経済性を可能にします。

● 広汎な適用性

PC構造物やRC構造物、新設構造物や既設構造物などを問わず適用することができます。

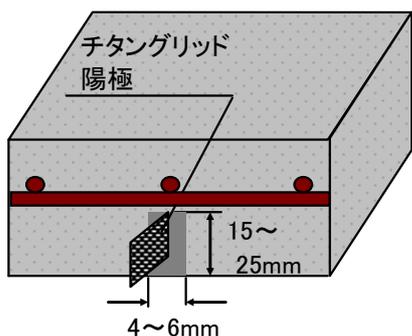
PI-Slit工法(type-S) は、中日本高速道路(株)との共同開発工法です。

一般形状 general view



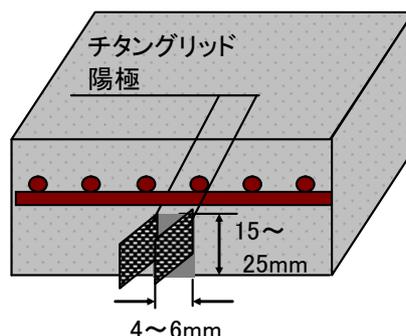
type-S

(切削溝1本につき1枚 (Single) の陽極を設置)



type-D

(切削溝1本につき2枚 (Double) の陽極を設置)



※溝切削深さは、使用する陽極幅に応じて設定します。

実績 achievements

発注者	施工実績 (2024年3月現在)
地方自治体	26件
NEXCO	6件

(チタングリッド工法の実績: 34件)

電気防食 (PI-Slit工法)

